

授業科目の区分と卒業に必要な単位数

スポーツ健康学科が開設する授業科目は、「教養教育科目」、「専門基礎教育科目」、「専門教育科目」に分けられ、「教養教育科目」はさらに小さく区分されている。卒業するためには、合計で 124 単位以上を修得する必要があるが、それぞれの科目区分ごとに取らなければならない単位数があり、このルールを守らなければ 124 単位以上修得しても卒業することはできない。なお、それぞれの科目区分から取るべき単位数を越えて修得した単位は、「自由選択科目」としてカウントされる。

授業科目の区分			必修	選択	卒業に必要な単位	小計
教養教育科目	共通コア科目	アカデミックスキル	8	0	8単位	32単位以上
		ライフデザイン	2	0	2単位以上	
		思想と論理	0	2	2単位以上	
		沖縄理解	0	2	2単位以上	
		健康スポーツ	0	2	2単位以上	
	共通選択科目	外国語	6	2	8単位以上	
		国際理解	0	2	2単位以上	
		人文科学	0	2	2単位以上	
		社会科学	0	2	2単位以上	
		自然科学	0	2	2単位以上	
専門基礎教育科目			12	10	22単位以上	22単位以上
専門教育科目			8	52	60単位以上	60単位以上
自由選択科目			0	10	10単位以上	10単位以上
合計			36	88	124単位以上	

【備考】自由選択科目にはライフデザイン科目、専門基礎教育科目、専門教育科目及び教職に関する科目を含めることができる。

CAP 制と例外科目：名桜大学では1つの学期で登録できる単位の上限は20単位と規定されている。しかし、スポーツ健康学科では、専門基礎教育科目の必修科目（スポーツ健康学総論、スポーツ健康演習、ウェルネス概論、発育発達学、救急処置、生涯スポーツ論）、集中講義、教職に関する科目、寄付講座の科目は20単位を超えて登録が可能である。